

# 第5章

## 各方針に基づく 主な取組み

基本方針1	千代田区の立地を活かした中小企業等の振興	30
基本方針2	千代田区の名まちブランドを活かした産業の活性化	34
基本方針3	千代田区の特徴を活かした観光の振興	37
基本方針4	千代田区と地方相互の発展につながる連携の推進	40
	千代田区産業振興基本計画の全体像	42

## 1 基本方針1 千代田区の立地を活かした中小企業等の振興

第3章では、①コロナ禍で傷んだ区内経済の活性化と成長力の維持・向上、②中小企業の経営安定化、③中小企業の成長・発展に向けた積極的な取組みの促進の3点を課題として整理しました。

それぞれの課題に対応していくために、①に対し、「多様な事業者の誘致を推進し、イノベーションの創出を促進」、②に対し、「中小企業の経営安定化支援」、③に対し、「中小企業の積極的な取組みを応援」の方針で取組みを進めていきます。

課 題	個別方針
1 1 コロナ禍で傷んだ区内経済の活性化と成長力の維持・向上	1 1 多様な事業者の誘致を推進し、イノベーションの創出を促進
2 2 中小企業の経営安定化	2 2 中小企業の経営安定化支援
3 3 中小企業の成長・発展に向けた積極的な取組みの促進	3 3 中小企業の積極的な取組みを応援

### (1) 基本方針1における個別方針と主な取組み

#### 個別方針1 多様な事業者の誘致を推進し、イノベーションの創出を促進

昨今の新型コロナウイルス感染拡大によるリモートワークの普及やオフィス空室率の上昇に伴い、区内での経済活動の低迷が懸念される状況です。こうした中、地域経済の回復、ひいては地域が持続的かつ長期的に成長・発展していく取組みが従来よりも重要になってきます。

千代田区には、スタートアップが集積しており、イノベーション創出のために必要な要素（ネットワーキング等）でも強みを有していることから、スタートアップ等の成長を核とした地域でのイノベーション、商い、及び雇用の創出が期待できます。

そこで、区内での創業を活発化させていく様々な取組みを積極的に進めると同時に、イノベーション創出の主な担い手となる、スタートアップをはじめとする多様な事業者への支援を通して、地域経済の活力維持・向上につなげていきます。さらに、こうしたスタートアップ等の集積に伴い、様々なイノベーションが創出される事業環境を実現し、生産性が高まり続ける好循環を生む都市をめざします。

## 主な取組み

### ● 創業支援

区内の創業支援事業者と連携し、相談窓口の運営、起業資金融資のあっせん、ビジネス起業塾の開催等、区内での創業の活発化に向けた取組みを推進します。

所管	商工観光課
	(公財) まちみらい千代田

図5-1 ビジネス起業塾の様子



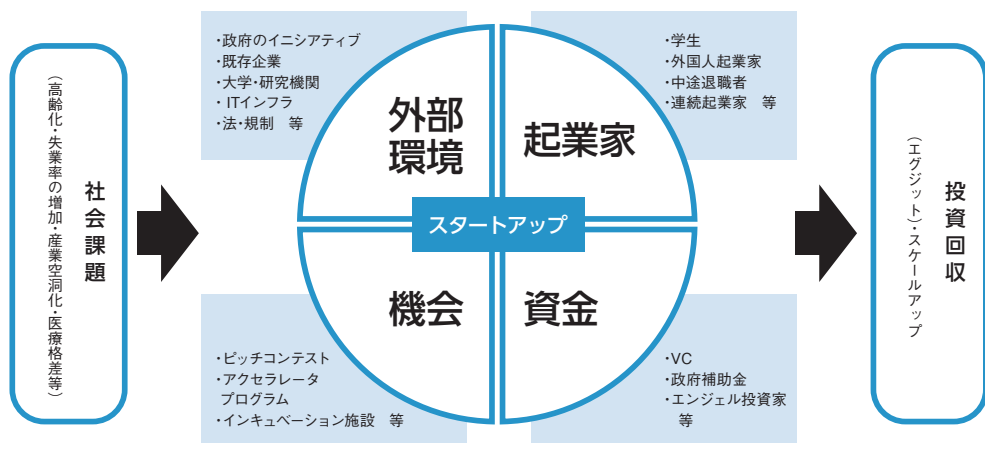
出典：まちみらい千代田

### ● スタートアップ・エコシステム構築に向けた支援

区内のスタートアップをはじめとする事業者の活動状況や特性に応じて必要な支援策を検討し、関係機関と連携のうえ、スタートアップ・エコシステムの構築をめざしていきます。

所管	商工観光課
----	-------

図5-2 エコシステム概念図



出典：JETRO HP

## 個別方針 2 中小企業の経営安定化支援

統計データからも明らかな通り、区内中小企業は新型コロナウイルス感染拡大によって、売上高の減少を筆頭に経営上様々なマイナス影響を受けています。こうした状況において、中小企業の経営安定化を支援していくことが、一層重要になっています。

中小企業の経営安定化に向けては、経営相談や融資、補助金の支給、専門家派遣等、多角的な支援が求められます。そこで、中小企業のような困りごとに応じた支援メニューを提供していくことで、良好な事業環境づくりを進めていきます。

## 主な取組み

### ● 資金繰りの支援

所管

商工観光課

中小企業が安定的に経営を行っていくためには、円滑な資金繰りが不可欠となっており、区ではこうした企業の円滑な資金繰りを支援します。

具体的には、中小企業がその実力と信用で資金調達を行えるように、区、東京信用保証協会、区内指定金融機関の三者の協調により、商工融資あっせん制度を継続して実施していきます。

### ● 経営相談

所管

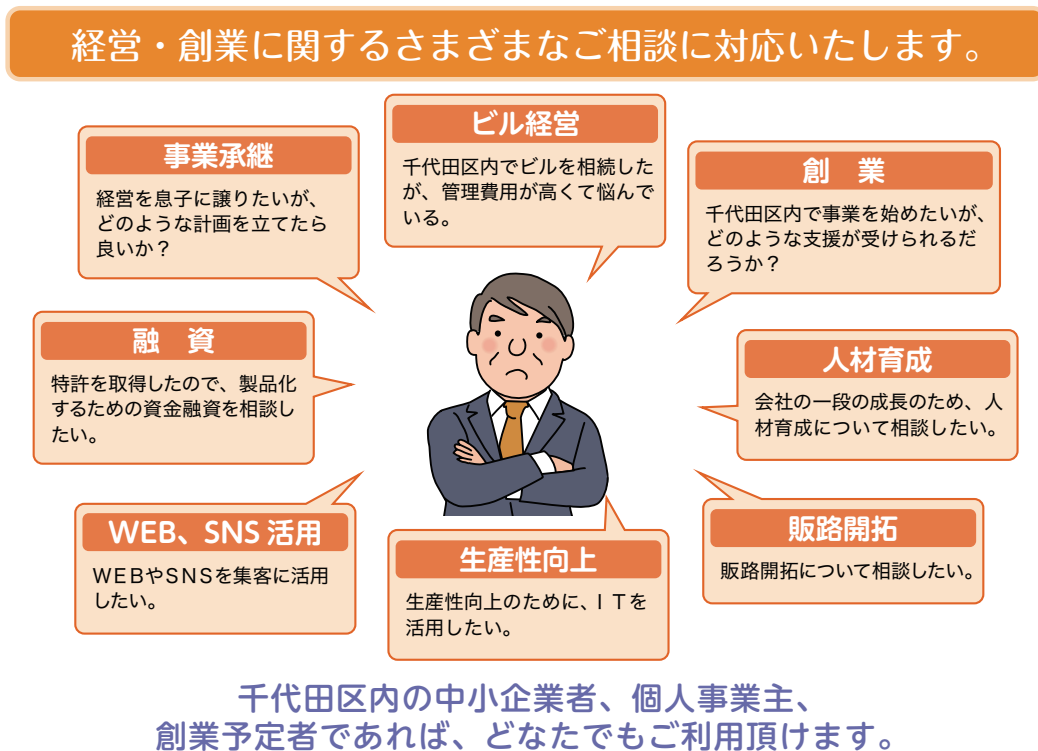
商工観光課

(公財) まちみらい千代田

区内の中小企業は、売上減少への対応、従業員や後継者の確保等、多くの課題を抱えています。

中小企業が必要な時に必要な支援を受けることができるよう、経営相談を実施していきます。また、利便性向上のため、訪問相談の充実やオンライン相談の実施も検討していきます。

図5-3 経営相談のイメージ



出典：中小企業診断士による千代田区無料経営相談パンフレット

## 個別方針3 中小企業の積極的な取組みを応援

区内には新型コロナウイルス感染拡大の影響をあまり受けておらず、同業種での連携や積極的な事業展開を希望する中小企業も一定数存在しています。また、コロナ禍で苦しんだ事業者であっても、アフターコロナに向けて新たな取組みを行うニーズが窺えます。こうした中小企業が活発に事業を展開し、産業を牽引することで、地域の中小企業の成長・発展が促されます。

区は、こうした意欲のある中小企業の積極的な取組みや社会的に必要な取組みをサポートし、中小企業の成長・発展を支援していきます。

## 主な取組み

### ● 販路拡大に向けた取組みに対する支援

中小企業が持続的に成長・発展していくことができるよう、引き続き、中小企業の販路拡大に向けた取組みに対する支援を行います。

具体的には、展示会への出展（オンライン開催を含む）等を支援し、区内中小企業のビジネスチャンス拡大をサポートします。

所管 商工観光課

図5-4 東商千代田ビジネスフェア



出典：東京商工会議所千代田支部HP

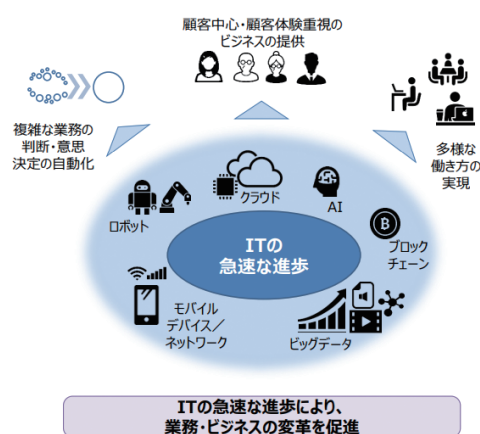
### ● デジタルトランスフォーメーション (DX) の取組みに対する支援

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、競争力を維持・強化するためには、データとデジタル技術を活用し、素早く業務プロセスやビジネスモデルを変革する、デジタルトランスフォーメーションが求められています。しかし、特に中小企業ではデジタル人材の不足や資金不足、旧態依然とした企業文化等によってうまく進んでいないのが現状です。

区内中小企業が積極的な事業展開によって企業価値を最大化していくために、デジタルトランスフォーメーションに向けた取組みの支援を検討します。

所管 商工観光課

図5-5 デジタルトランスフォーメーションのイメージ



出典：経済産業省「デジタルトランスフォーメーションの河を渡る～DX推進指標診断後のアプローチ～」

### ● SDGs達成に向けた取組みに対する支援

SDGsが社会的な潮流になりつつある中、大企業を中心に様々な取組みが進みつつあります。SDGsの取組みが進んでいない場合には大企業等のサプライチェーンから除外される可能性もあることから、中小企業においても、SDGs達成に向けた取組みは重要となっています。しかし、多くの中小企業では、資金不足や人員不足等の問題によって取組みが難しくなっています。

そこで、SDGs達成に向け、カーボンニュートラルのための取組みなど、様々な関連する取組みを積極的に行う区内中小企業に対する支援の検討を行います。

所管 商工観光課

図5-6 SDGs目標の詳細

8 働きがいも経済成長も	目標8 [経済成長と雇用] 包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	目標9 [インフラ、産業化、イノベーション] 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
12 つくる責任 つかう責任	目標12 [持続可能な消費と生産] 持続可能な消費生産形態を確保する
13 気候変動に具体的な対策を	目標13 [気候変動] 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

出典：外務省「持続可能な開発目標（SDGs）と日本の取組」

## 2 基本方針2 千代田区の各まちブランドを活かした産業の活性化

第3章では、①商工関係団体の活動や組織力の強化、②商店街の活力の維持、③各街の持つ魅力を活かしたにぎわいづくり、の3点を課題として整理しました。

それぞれの課題に対応していくために、①に対し、「商工関係団体の活動・組織の強化」、②に対し、「商店街の活力の維持・向上を支援」、③に対し、「各街の個性を引き立たせ、魅力を強化」の方針で取組みを進めていきます。

課題		個別方針
1 商工関係団体の活動や組織力の強化	→	1 商工関係団体の活動・組織の強化
2 商店街の活力の維持	→	2 商店街の活力の維持・向上を支援
3 各街の持つ魅力を活かしたにぎわいづくり	→	3 各街の個性を引き立たせ、魅力を強化

### (1) 基本方針2における個別方針と主な取組み

#### 個別方針1 商工関係団体の活動・組織の強化

区内では商店街や同業種団体を含む商工関係団体の多くが、イベントや祭り等を通じて地域のにぎわいが生まれるような様々な活動を実施していますが、近年、特に組織機能の低下が懸念されており、地域のにぎわいを維持していくことが大きな課題となりつつあります。

そのような中、これら各種団体による地域のにぎわいづくりを維持していくためにも、商店街をはじめとした組織の体制を着実に強化し、活動を維持していくための取組みを進めていきます。

### 主な取組み

#### ● 商店街の組織強化への支援

地域のにぎわいが生まれるような様々な活動を持続的に行っていくため、商店街の組織強化の支援をしていきます。

具体的には、法人化を検討する商店街の相談に応じた支援や、商店街経営に関して助言を行う等、商店街が今後も継続できるよう支援を行っていきます。

所管

商工観光課

図5-7 支援イメージ



## 個別方針 2 商店街の活力の維持・向上を支援

「コロナ不況」に伴う商店街の衰退傾向（売上高の減少や担い手の高齢化、空き店舗の増加等）が懸念される中、商店街の活力維持に取り組んでいくことが求められています。

そのため、今後さらなる深刻化が想定される商店の空き店舗化への対応や大学との連携等、新たなにぎわいづくりに向けた取組みへの支援を強化していくとともに、従来通り商店街への柔軟かつ機動的な支援を行っていくことで、商店街の活力の維持・向上を支援していきます。

### 主な取組み

#### ● 商店街や同業種団体主催のイベント開催支援

地域資源を活用した、商店街や同業種団体が主体的に行う祭りやイベント等の地域の活力維持に向けた取組みを引き続き支援していきます。

所管

商工観光課

図5-8 同業種団体によるイベント



出典：千代田区観光協会HP

#### ● 商店街の次世代の担い手支援

商店街の担い手の高齢化や空き店舗化への対応のため、若手グループが行う商店街のイベントの支援や、商店街での事業承継・開業支援等、商店街のこれからを担う若者の活動に対しての支援を検討していきます。

所管

商工観光課

図5-9 商店街の担い手イメージ



#### ● 商店街等と大学の連携支援

地域活性化や新たなにぎわいの形成に向け、商店街等と大学の連携を支援していきます。具体的には、商店街等と大学のマッチング支援や、大学生と商店街が共同で行うイベントの支援等を検討していきます。

所管

商工観光課

図5-10 商店街と大学との連携による観光マップ



出典：千代田区資料

### 個別方針3 各街の個性を引き立たせ、魅力を強化

新たに萌芽する産業や各街の活かしきれていない資源を見つけ育てることで、こうした産業や資源が新たな街のシンボルとなり、街のにぎわい創出やブランド力の向上につながっていきます。

こうした新たな街のシンボルとなりうる新産業や成長途上にある商品・サービス等の地域資源を活かし育てる取組みを行うことで、各街の持つ個性を一層引き立たせ、魅力を強化していきます。

## 主な取組み

### ● 新産業を核とした街のにぎわい創出

新産業を活用し、街のにぎわいづくりや魅力を高める取組みを検討します。

例えば、千代田区の新産業の一つとして考えられる、秋葉原を中心としたeスポーツ産業の成長を後押しし、関連事業者の集積を促すことで、街の活性化を図る取組み等が考えられます。また、新産業成長の経済効果を他地域に波及させ、区内広域での活発な経済循環を促す取組みも検討していきます。

所管

商工観光課

図5-11 区内eスポーツ施設の様子



出典：千代田区観光協会HP

### ● 地域に根差した産業振興の取組み

千代田区の各地域の個性を活かした産業振興の取組みを進めます。

区内には神保町に立地する古書店や秋葉原を中心としたコンテンツ産業等、それぞれの街や地域に根差した産業の特徴があると考えられます。これらを活用し、街のにぎわいやブランド力を向上させていくため、テーマごとに地域に根差した産業振興のあり方を検討します。

所管

商工観光課



### 3 基本方針3 千代田区の特性を活かした観光の振興

第3章では、①区内での観光消費の促進、②街なか回遊を行う観光客の増加、③アフターコロナを見据えたインバウンドを含む来街者への対応強化の3点を課題として整理しました。

それぞれの課題に対応していくために、①に対し、「既存観光資源の魅力の強化、新たな観光資源の発掘・創出」、②に対し、「街なか回遊の推進」、③に対し、「情報収集力・発信力を強化し、“おもてなし”対応の充実を図る」の方針で取組みを進めていきます。

課題	個別方針
1 区内での観光消費の促進	1 既存観光資源の魅力の強化、 新たな観光資源の発掘・創出
2 街なか回遊を行う観光客の増加	2 街なか回遊の推進
3 アフターコロナを見据えた インバウンドを含む来街者への対応強化	3 情報収集力・発信力を強化し、 “おもてなし”対応の充実を図る

#### (1) 基本方針3における個別方針と主な取組み

##### 個別方針1 既存観光資源の魅力の強化、新たな観光資源の発掘・創出

東京都における観光消費額は長年増加基調にありましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い大幅に減少し、区内の観光産業も大きな影響を受けました。今後の観光需要の回復を見据え、区内の観光産業が早く立ち直るためにも、観光消費を喚起していくことが重要です。

そこで今後、区内の既存観光資源の魅力を高める取組みを強化していくとともに、新たな観光資源を発掘・創出し、これらの観光資源を目的に訪れる観光客のさらなる増加、それに伴う区内観光消費額の増加による地域経済の活性化をめざしていきます。

#### 主な取組み

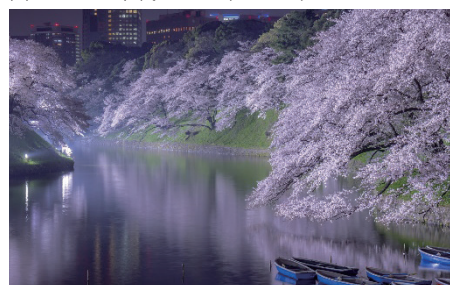
##### ● 観光イベントの開催

区の魅力を高めていくため、区内観光イベントを継続して開催します。

新型コロナウイルス感染拡大が収束した後、区の代表的なイベントであるさくらまつり等を拡充して実施し、その魅力を高めていきます。また、新たな魅力あるイベントの実施や開催支援も検討していきます。

所管	商工観光課
	(一社)千代田区観光協会

図5-12 千代田のさくらまつり



出典：千代田区観光協会HP

## 第5章 各方針に基づく主な取組み

### ● 地域の魅力発見・発信

千代田区には、四季折々の風景、伝統行事、人の営みといった街の魅力が数多くあります。これらの魅力を多くの人のさまざまな視点で写し出す「写真コンテスト」を開催し、地域の魅力の再発見や新たな観光資源の創出につなげます。

また、こうした観光資源は、ホームページ、ガイドマップ、広報誌等で紹介するとともに、アンバサダーも活用しながら積極的に発信していきます。

### ● 新たな観光資源の発掘・創出

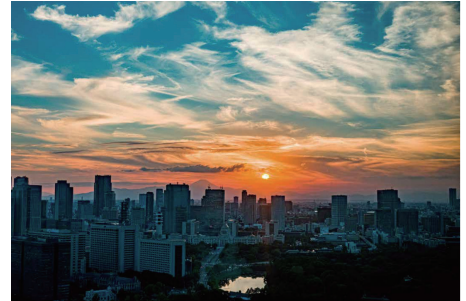
観光による持続的な地域振興を図っていくため、新たな観光資源の発掘や創出に取り組みます。

具体的には、観光客の「聖地巡礼」のニーズを捉えるため、区内にある漫画・アニメの舞台やドラマのロケ地等の資源を発掘し、PRを強化していきます。また、区に存在する良好な水辺空間を新たな観光資源として活用していきます。さらに、こうした未活用の観光資源の発掘や新たな観光資源の創出を持続的に行っていくため、映画やTVロケの誘致にも取り組んでいきます。

所管

(一社) 千代田区観光協会

図5-13  
第6回東京大回廊写真コンテストグランプリ受賞作品  
「空のキャンパス」



出典：千代田区観光協会HP

所管

商工観光課

(一社) 千代田区観光協会

図5-14 区内の著名なロケ地例  
(警視庁本部庁舎)



出典：千代田区観光協会HP

## 個別方針2 街なか回遊の推進

個性豊かな街が皇居を中心としたコンパクトなエリアに存在しており、歩いて楽しむには最適な回遊特性を有する千代田区の長所を多くの観光客に認知してもらう必要があります。

ウォーカブルまちづくりデザインに基づく取組み（ハード面の取組み）と歩調を合わせながら、地域の消費を生み出す観光施策（ソフト面の取組み）を実施し、ハード・ソフトの一体的な「街なか回遊」を推進していきます。

## 主な取組み

### ● ウォーカブルな観光の推進

観光ガイドを活用し、「街を歩き、楽しむ観光振興の取組み」を行い、区内での観光客の回遊を推進します。また、区内外一体での回遊ニーズやマイクロツーリズムに関する需要を取り込むために、隣接する他区と連携した取組みも検討していきます。

所管

商工観光課

景観・都市計画課

(一社) 千代田区観光協会

### 個別方針3 情報収集力・発信力を強化し、“おもてなし”対応の充実を図る

今後の外国人観光客の受け入れ再開の動きを見据え、多くの観光客を区に迎え入れるために、観光客に向けた情報発信力や応対力を強化していくことが重要となります。

そこで、区内観光のデジタル化を推進し、効率的な情報収集と効果的な情報発信に取り組むとともに、外国人等向けツアーを実施する等、“おもてなし”対応の充実を図っていきます。

## 主な取組み

### ● 観光のデジタル化の推進

観光客の利便性向上と効率的・効果的な情報発信のため、観光のデジタル化、ICT化を検討します。また、Visit Chiyodaのアクセス解析等、今あるデータを効果的に分析し、来街者の旅行動態や移動傾向の把握に活かします。これらを踏まえ、新たな周遊ルートやニーズの高いイベントの企画検討を進めます。

所管	商工観光課
	(一社)千代田区観光協会

図5-15 デジタルを活用した観光スタイルのイメージ



### ● 外国人等の誘客推進

今後、国内外から多くの観光客が訪れると想定される中、多くの観光客が千代田区の魅力を存分に楽しみ、滞在中の満足度を一層向上させるような取組みを進めます。

その1つとして、区民との交流や日本ならではの体験を行える外国人等向けの観光ツアーを実施します。また、快適な滞在とするために、あわせて商店街等の多言語対応支援、Wi-Fi環境の運用を行う等の取組みも進めていきます。

所管	商工観光課
	(一社)千代田区観光協会

図5-16 インバウンド向けバーホッピングツアー

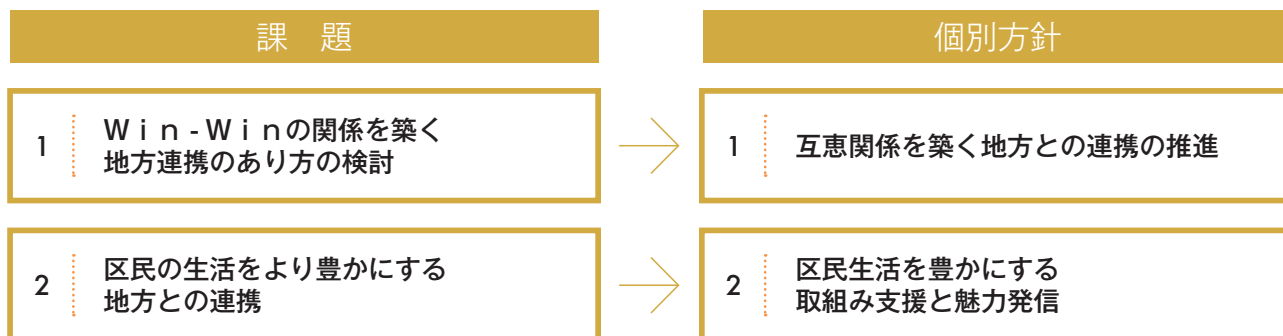


出典：千代田区観光協会HP

## 4 基本方針4 千代田区と地方相互の発展につながる連携の推進

第3章では、①Win-Winの関係を築く地方連携のあり方の検討、②区民の生活をより豊かにする地方との連携の推進の2点を課題として整理しました。

それぞれの課題に対応していくために、①に対し、「互恵関係を築く地方との連携の推進」、②に対し、「区民生活を豊かにする取組み支援と魅力発信」の方針で取組みを進めていきます。



### (1) 基本方針4における個別方針と主な取組み

#### 個別方針1 互恵関係を築く地方との連携の推進

令和5年度には、「千代田区における地方との連携のあり方」を策定してから5年という節目の時期を迎えます。そこで、改めて、千代田区-地方の双方に恩恵のある、効果的な連携を行うために、あり方の再検討を行い、新たな地方連携を推進します。

### 主な取組み

#### ● 姉妹都市・連携自治体交流

所管

商工観光課、他

新型コロナウイルス感染拡大によって一部開催できなかった、姉妹提携自治体及び連携自治体との交流事業について、感染状況等を見極めたうえで再開、推進し、お互いの祭りへの参加やスポーツ・文化活動等を通じた住民主体の交流を支援します。

#### ● 環境対策の連携

所管

環境政策課

地方と連携し、環境負荷低減に取り組みます。

具体的には、森林整備事業（カーボンオフセット）、再生可能エネルギーの活用、木材の利用や交流事業の推進等に連携して取り組みます。

図5-17 「ちよだ・つま恋の森づくり」  
植樹ツアーの様子



出典：千代田区資料

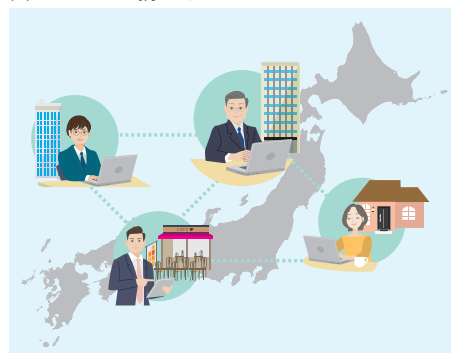
## ● 地方との連携活動の拡大・推進に向けた計画等の見直し・検討

地方連携の取組み強化に向け、民間事業者との連携や幅広い地方との連携等、新たな取組みの可能性を見据え、改めて、地方連携のあり方の見直しや新たな計画の検討を行います。

所管

商工観光課

図5-18 連携のイメージ



## 個別方針2 区民生活を豊かにする取組み支援と魅力発信

千代田区ではこれまで様々なテーマで地方連携を進めてきており、取組みの一部に関して、区民の認知度も徐々に向上していますが、より一層区民生活と地方連携が身近であることを情報発信していく必要があります。

地方の有益な特産品、サービス、体験の機会等を区民に還元するとともに、地方独自の魅力を区から発信することで、千代田区と地方の双方の産業振興に取り組みます。

## 主な取組み

### ● 自然体験による交流支援

区民の心身ともに充実した社会生活に向け、自然に触れる機会を提供します。

区民が、観光ツアーや農業体験ツアー等によって地方の人々や自然と触れ合う機会を持てるよう、積極的に交流支援を行っていきます。

所管

商工観光課

(公財) まちみらい千代田

(一社) 千代田区観光協会

図5-19 農業体験ツアーの様子



出典：千代田区資料

### ● 食を通じた交流支援

地方ならではの食を通じて、区民が身近に地方を感じ、区民自身の生活を豊かにするための支援を行います。具体的には、地方の特産品を用いた食育イベントとして行う料理教室等を通じ、区民が地方の食を学びながら、交流できる機会を創出していきます。

所管

商工観光課

(公財) まちみらい千代田

図5-20 ちよだ秋葉原マルシェの様子



出典：千代田区 HP

## 基本理念

ちよだの暮らしを豊かにし、まちのステイタスを高める産業まちづくり

## 基本方針

1

千代田区の  
立地を活かした  
中小企業等の振興



1

多様な事業者の誘致を推進し、  
イノベーションの創出を促進

2

中小企業の経営安定化支援

3

中小企業の積極的な取組みを応援

2

千代田区の  
各まちブランドを  
活かした  
産業の活性化



1

商工関係団体の活動・組織の強化

2

商店街の活力の維持・向上を支援

3

各街の個性を引き立たせ、  
魅力を強化

3

千代田区の  
特性を活かした  
観光の振興



1

既存観光資源の魅力の強化、  
新たな観光資源の発掘・創出

2

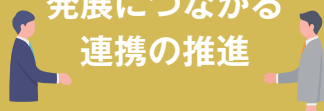
街なか回遊の推進

3

情報収集力・発信力を強化し、  
“おもてなし”対応の充実を図る

4

千代田区と  
地方相互の  
発展につながる  
連携の推進



1

互恵関係を築く地方との連携の  
推進

2

区民生活を豊かにする取組み  
支援と魅力発信

# 基本計画の全体像

## 個別方針

既存の創業支援等に加え、イノベーション創出の主な担い手となる、スタートアップをはじめとする多様な事業者への支援を通して、地域経済の活力維持・向上につなげていきます。

コロナ禍の影響を勘案し、区が従前より注力して実施してきた、経営安定化支援に関する取組みを強化し、地域経済の安定化を図っていきます。

変化の激しい社会経済状況の中、積極的な事業展開を行う中小企業の積極的な取組みや社会的に必要な取組みをサポートし、中小企業の成長・発展を支援していきます。

イベントや祭り等の様々な催事を行い、街のにぎわいづくりに寄与している商店街を中心とした商工関係団体等組織の体制を着実に強化し、活動を維持していくための取組みを進めていきます。

今後さらなる深刻化が想定される商店の空き店舗化への対応や大学との連携等、新たなにぎわいづくりに向けた取組みへの支援を強化していくとともに、従来通り、商店街への柔軟かつ機動的な支援を行っていくことで、商店街の活力の維持・向上を支援していきます。

新たに萌芽する産業や各街の活かしきれていない資源を見つけ育むことで、こうした産業や資源が新たな街のシンボルとなり、街のにぎわい創出やブランド力の向上につながっていきます。こうした新たな街のシンボルとなりうる新産業や成長途上にある商品・サービス等の地域資源を活かし育てる取組みを行うことで、各街の持つ個性を一層引き立たせ、魅力を強化していきます。

各街の既存観光資源の魅力を高めるとともに、新たな観光資源を発掘・創出することで、観光客のさらなる増加を図り、地域経済の活性化をめざしていきます。

ウォーカブルまちづくりデザインに基づく取組み（ハード面の取組み）と歩調を合わせながら、地域の消費を生み出す観光施策（ソフト面の取組み）を実施し、ハード・ソフトの一体的な「街なか回遊」を推進していきます。

外国人観光客の受け入れ再開の動きを見据え、区内観光のデジタル化を推進し、効率的な情報収集と効果的な情報発信に取り組むとともに、外国人等向けツアーを実施する等、“おもてなし”対応の充実を図っていきます。

「千代田区における地方との連携のあり方」策定から5年が経過するのを機に、千代田区 - 地方の双方に恩恵のある、効果的な連携ができるよう再検討を行い、新たな地方連携を推進します。

地方の有益な特産品、サービス、体験の機会等を区民に還元するとともに、地方独自の魅力を区から発信することで、千代田区と地方の双方の振興に取り組めます。

## 主な取組み

- 創業支援
- スタートアップ・エコシステム構築に向けた支援

- 資金繰りの支援
- 経営相談

- 販路拡大に向けた取組みに対する支援
- デジタルトランスフォーメーションの取組みに対する支援
- SDGs達成に向けた取組みに対する支援

- 商店街の組織強化への支援

- 商店街や同業種団体主催のイベント開催支援
- 商店街の次世代の担い手支援
- 商店街等と大学の連携支援

- 新産業を核とした街のにぎわい創出
- 地域に根差した産業振興の取組み

- 観光イベントの開催
- 地域の魅力発見・発信
- 新たな観光資源の発掘・創出

- ウォーカブルな観光の推進

- 観光のデジタル化の推進
- 外国人等の誘客推進

- 姉妹都市・連携自治体交流
- 環境対策の連携
- 地方との連携活動の拡大・推進に向けた計画等の見直し・検討

- 自然体験による交流支援
- 食を通じた交流支援





# 第6章

## 計画の推進

推進体制について ..... 44



## 1 推進体制について

本計画の推進にあたっては、千代田区商工振興連絡調整会議が中核的な役割を担いつつ、外郭団体や商工関係団体とも連携・協力し、事業効果の拡大を図ります。

### (1) 千代田区商工振興連絡調整会議を核とした計画の推進

計画の円滑かつ効果的な推進に向けて、その実効性を担保するために、学識経験者、区内事業者、区民（消費者）、商工関係団体代表者等で構成され、本計画の策定に携わった千代田区商工振興連絡調整会議を継続していきます。この会議が計画推進体制の中核的役割を担います。

### (2) 千代田区の外郭団体との連携による推進

本計画は、以下の外郭団体と一体となって事業を推進していきます。

#### ○公益財団法人まちみらい千代田

公益財団法人まちみらい千代田は、居住支援や産業振興等に関連する事業を総合的に推進することにより、区に住み、働き集う人たちが心豊かに生活することのできる地域社会の発展に寄与することを目的に設立された外郭団体です。千代田区の産業振興の中核を担っており、経営支援、企業の活性化支援、地方との連携推進の事業を行っています。

#### ○一般社団法人千代田区観光協会

一般社団法人千代田区観光協会は、昭和26年に設立され、平成23年に法人認可された外郭団体です。区の観光施策を担い、多様な連携を行うための中核組織となっており、事業所や商店街等の商工関係団体、大学等、多様な活動主体を結び付け、区の魅力を磨き上げ、発信する役割を果たしています。

### (3) 商工関係団体、まちづくり組織等との連携による推進

区内の商工関係団体は、個々の中小企業では達成できない取組みを支援する重要な役割を担っています。本計画の推進にあたっては、引き続きこうした商工関係団体との連携強化を図っていくことで、事業の実施効果を高めていきます。

### (4) 関連計画等との連携

「千代田区都市計画マスタープラン」、「千代田区文化芸術プラン」の関連計画等と連携を図りながら、本計画の推進に取り組んでいきます。